

【 短 歌 。 俳 句 。 川 柳 】

短 歌

弾む息伊香保の階段踏破する

喜寿を迎えて足、口達者

●松戸市 秋元輝美

明け方の寝床でふいに浮かぶ歌

消失恐れペンを走らす

●印西市 山田 明

宿直の空に輝くお星さま

見上げて一息心なごむ夜

●四日市市 河合 勲

叶うはず筋トレ今日も頑張って

お経も上げてスツキリ笑顔

●南あわじ市 小川千富

「手づくりのイチゴをモデルにしたのよ」と

絵手紙くれたシルバートの友

●山口市 中沢桂三

あいさつはオウム返しの日々なれど

さわやか人生夜明け待つ我

●伊万里市 立川紀子

俳 句

青畑に腹摺り寄せて飛ぶ燕

●神栖市 安澤宏介

菜の花に蝶も躍動運ぶ風

●小山市 塚野 京

投げ込まれ根より定まる早苗束

●小山市 原田利江

山の音連れて緑の風来たる

●本庄市 長谷川千鶴子

それぞれの縞柄まとう浅蜷かな

●草加市 長谷部禎子

マネキンは着替の途中夏来る

●戸田市 篠崎志津子

藤花がわたしを観てと咲き誇り

●朝霞市 林 則雄

黄砂舞う霞遠くにスカイツリー

●東京都葛飾区 東海洋一

幼な娘この笑顔目に浮く紅つつじ

●小金井市 杉中清良

福寿草遙かをたどる喜寿の旅

●武蔵村山市 原野晴光

開け放ち掛け軸ゆらゆら夏座敷

●長岡市 近藤 博

久々にふらここゆれて遊園地

●塩尻市 大家協治

道端の真昼ムスカリ影成して

●塩尻市 奥原光夫

チューリップ虹色ごとく咲き誇り

●塩尻市 小野正平

蒲公英の葉膳酒ぬる風呂あがり

●塩尻市 清沢美恵子

春日ます羅漢耳うちするごとく

●塩尻市 町田まさ子

新茶摘む見えつ隠れつ赤櫛

●伊丹市 磯部芳子